

**平成25年度
地域連携保全活動推進アドバイザー派遣事業
募集要領**

**平成25年10月 環境省
(業務委託先 株式会社ヒップ)**

目 次

1 アドバイザー派遣事業の概要	1
1-1 目的	1
1-2 事業内容	2
1-3 想定されるアドバイスの内容	3
2 申請方法及び派遣地域の選定方法について	4
2-1 申請方法について	4
2-2 派遣地域の選定方法.....	5

1 アドバイザー派遣事業の概要

1-1 目的

生物多様性の状況はそれぞれの地域によって多様であることから、その保全の取組は、地域の自然的、社会的条件に応じて、地域の多様な主体が連携して行うことが重要です。

このため、平成 23 年 10 月に「地域における多様な主体の連携による生物の多様性の保全のための活動の促進等に関する法律（生物多様性地域連携促進法）」が施行されました。本事業では、地域の多様な主体が連携した生物多様性の保全のための活動（地域連携保全活動）に取り組むまたは取り組もうとする地域を対象として、各地域の個別の状況・課題に対して助言を行う外部アドバイザーを派遣するものです。

なお、本事業の実施にあたっては、受託先である株式会社ヒップが事務局業務を担当しております。

◇地域連携保全活動とは

生物多様性地域連携促進法では、地域の自然的・社会的な条件に応じて、地方公共団体や NPO 等の民間の団体、地域住民、農林漁業者、企業、専門家など地域の様々な関係者が連携して行う生物多様性の保全のための活動を「地域連携保全活動」と定義しています。

こうした活動を通じて、人と人、人と自然のつながり、地域への誇りと愛着、そして地域の活力が生み出され、生物多様性の保全だけではなく、少子高齢化や過疎化等それぞれの地域が抱える課題を乗り越えるきっかけとなることも期待されています。

※ 生物多様性地域連携促進法、地域連携保全活動等については、環境省の生物多様性ウェブサイトをご参照ください。

<http://www.biodic.go.jp/biodiversity/about/renkeisokushin/index.html>

◇事業実施主体

環境省 自然環境局自然環境計画課生物多様性施策推進室

- ・担当：笹渕（ささぶち）、小久保（こくぼ）
- ・電話：03-5521-9108（直通）

◇「地域連携保全活動推進アドバイザー派遣事業」事務局（申請先／問い合わせ先）

株式会社ヒップ

- ・担当：渡邊（わたなべ）
- ・メール：watanabe@hip-ltd.co.jp FAX：03-3370-2017

1-2 事業内容

本事業では、地域連携保全活動に取り組むまたは取り組もうとする地域からの申請に基づき、以下のような方法で、アドバイザーを派遣します。

■本事業の流れについて

① 派遣地域の募集（10月中旬～）

- ・ 地域より派遣申請書（別紙）を提出していただきます。
- ・ アドバイザーは、原則1地域1回（1泊2日を想定。）の派遣とします。申請状況によっては複数回派遣することも可能ですが、必ずしも希望に添えない場合がございます。

② 派遣地域の決定（11月上旬頃）

- ・ 派遣申請書に基づいて環境省が派遣地域を選定します。
- ・ 申請内容に不明点がある場合は、個別にお問い合わせをいたします。また、必要に応じて、申請書以外に追加資料の提供をお願いする場合がございます。

③ 派遣地域とアドバイザーのマッチング（11月上旬頃～11月下旬頃）

- ・ 派遣実施が決定した地域について、地域とアドバイザーのマッチングをします。日程の変更、アドバイザーの変更等をお願いする場合がございますので、ご了承ください。
- ・ アドバイザーが決定した地域には、派遣の詳細スケジュール等を含む派遣実施計画書を作成・提出していただきます（※事業主旨や事業の有効活用等の観点から、環境省より改善をお願いする場合がございます。）

④ アドバイザー派遣の実施（12月上旬～2月下旬）

- ・ 派遣実施計画に基づき、アドバイザーが現地を往訪し、助言・指導を行います。
- ・ アドバイザーが現地を訪問し地域の実状に応じて個別に助言・指導を行います。
- ・ 派遣終了後、地域から実施結果報告書を提出していただきます（実施結果報告書を取りまとめて、事例報告集を作成し、環境省の生物多様性ウェブサイト「生物多様性地域連携促進法」で公開する予定です）。

■派遣実施時期について

- ・ 平成25年12月上旬～平成26年2月下旬頃を予定しています。

■派遣にかかる経費について

- ・ アドバイザーの旅費（現地までの交通費、現地での宿泊費）及び謝金を環境省（事務局）が負担します。
- ・ 上記以外の費用（現地での移動費用、施設利用料、入場料、その他アドバイスの実施に

あたって現地で発生した費用等)については、取組地域にてご負担いただきます。

■その他

- ・派遣の実施にあたっては、基本的に環境省及び事務局は同行しません。アドバイザーの現地での移動、説明等の同行は、派遣地域側でご対応をお願いします。

1-3 想定されるアドバイスの内容

本事業では、アドバイザー派遣を通じて下記のようなアドバイスを行います。なお、アドバイスの具体的な内容は、選定後に個別に調整します。

<保全活動に関する技術的アドバイス>

- ・希少な野生動植物の生息・生育環境の保全
- ・希少な野生動植物の保護増殖技術
- ・外来種の防除
- ・森林の保全・再生
- ・里地里山の保全
- ・農林水産業における生物多様性の保全
- ・都市、工場などにおける生物多様性に配慮した空間づくり
- ・河川・湿地の保全・再生
- ・浅海域（干潟、藻場、サンゴ礁等）の保全・再生
- ・生態系ネットワークの形成

<計画的、継続的な保全活動の実施>

- ・生物多様性の保全に関する計画づくり
- ・生物多様性地域連携促進法の活用方法
- ・保全活動の効果を把握するためのモニタリング
- ・保全活動の核となる人材の育成・組織の設立
- ・保全活動のための資金の確保

<多様な主体の連携による体制づくり>

- ・行政と民間団体の適切な役割分担
- ・地域住民の参加
- ・利害関係の調整、合意形成
- ・企業等の事業者との連携
- ・教育・研究機関等との連携
- ・他地域との連携

＜地域社会への貢献＞

- ・生物多様性の保全を通じた地域活性化
- ・地域の伝統文化の継承
- ・環境教育の実施

2 申請方法及び派遣地域の選定方法について

2-1 申請方法について

■アドバイザー派遣を申請できる団体

原則として、地域連携保全活動に取り組むまたは取り組もうとする市町村又は市町村が参画する団体が、申請することができます。不明な点は、事務局（P1 に記載）までお問い合わせください。

※個別の団体・企業による職員向けの研修・勉強会を目的とする場合は対象外となります。

■応募申請にかかる書類について

- ・ 応募書類の様式 1 「派遣申請書」は、環境省ウェブサイト「報道発表資料」(<http://www.env.go.jp/press/index.php>)からダウンロードできます。
- ・ 必要事項を記入し、必要資料等を添付の上、応募期間内に事務局（P1 に記載）まで提出してください。

■応募期間について

- ・ 平成 25 年 10 月 17 日（木）～平成 25 年 11 月 8 日（金）
- ・ 定数に満たない場合は、二次募集を行う場合があります。二次募集の実施については環境省ウェブサイト「報道発表資料」(<http://www.env.go.jp/press/index.php>)で通知します。

■応募書類の提出先・お問い合わせ先について

- ・ 応募書類は、電子メール（または FAX）で、事務局（P1 に記載）に提出してください。
- ・ お問い合わせは、電子メール（または FAX）でお願いします。

※ 提出された応募書類は本事業に関する目的以外には使用しません。また、応募書類は返却しません。

※ 応募書類は日本語でご記入ください。なお、申請書の様式を変更せずにご記入ください。（記載内容に応じて、枠を広げることは可。）

2-2 派遣地域の選定方法

■派遣地域の選定方法について

- ・ 下記基準に基づき、総合的に審査し、選定します。なお、選定にあたっては、必要に応じて申請地域、アドバイザーの双方に対してヒアリングを行う場合があります。
- ・ 選定結果は、審査後、速やかに当該申請者に対して通知します。

◇選定基準

- ・ 地域連携保全活動に取り組む目的が明確であること
- ・ 多様な主体が連携しながら地域連携保全活動を持続的に取り組む体制がとれること
- ・ 地域の現状や課題に対し、アドバイスを希望する内容が明確であること
- ・ アドバイザーの助言や指導を取組に反映させる仕組みがあること

■選定後の留意点について

- ・ 選定後の留意点は、改めて個別に説明を行いますが、あらかじめ下記にご留意ください。

◇実施計画書の作成

- ・ 派遣が決定した地域は、アドバイザーとの間で、直接連絡調整を図っていただき、具体的な視察内容や行動予定を提出していただきます。
- ・ この際、視察の内容や助言・指導の形式などについて、事務局より必要に応じて改善のお願いをさせていただくことがあります。

◇派遣の実施後

- ・ 派遣実施後に「実施結果報告書」を提出していただきます。
- ・ 上記結果については、取りまとめの上、環境省生物多様性ウェブサイト「生物多様性地域連携促進法」(<http://www.biodic.go.jp/biodiversity/about/renkeisokushin/index.html>)で公開します。

※実施結果報告書の内容（予定）

- ・ アドバイザー派遣の実施概要（日時、場所、アドバイザー、参加者、アドバイス方法等）
- ・ 地域連携保全活動推進の取組の現状
- ・ アドバイスの内容（議事録）
- ・ アドバイザー派遣実施の効果
- ・ 参考となった事項、その他感想等（全体で1,600字程度に取りまとめ）